

【目的】女性の社会進出が進みつつある今日では、家事にかかる時間は減少傾向にあるにもかかわらず、洗濯にかかる時間は増加している。現代の生活にあ、合理的で効率的な洗濯をすすめるため、衣類乾燥機が利用されるようになった。そこでガス衣類乾燥機の利用者にどのように乾燥機を使用しているのか実態調査を行なった。

【方法】調査は'90年12月 ガス衣類乾燥機の利用者に対して行なった。調査方法はアンケート用紙を郵送し、記入後返送してもらう往復郵送法で、有効回答351人に対して解析を行なった。また別途同サンプルの一部に電話にてヒヤリング調査も行なった。

【結果】①洗濯物は天気がいい限り日にあてたいと思、ている人は86%で、天気にかかわらずにも機械乾燥している人は20%であった。②乾燥機の使い方として、洗濯機の脱水が終了後必ず乾燥機で乾かす使い方(以下フル乾燥と省略)と天日干しをした後乾ききらなから洗濯物だけを乾燥機で乾かす使い方(以下仕上げ乾燥)の2通りあり、78%の人がフル乾燥をし、77%の人が仕上げ乾燥をしていた。③フル乾燥でしか使わない人は27%・仕上げ乾燥でしか使わない人は21%・場合によってフル乾燥と仕上げ乾燥を使い分けている人は52%であった。④フル乾燥としてもよいと判断する要因は、雨の日(75%)が最も強く、続いて外出・急ぎ物・くもりの日となっていた。⑤乾燥機を使うことによ、て天気を気にせずに洗濯ができ、その日のうちに洗濯物を片付けることができる点を使用者は高く評価している。

これらの点をふまえて使用実態にあった乾燥機の開発をさらにすすめていきたいと思う。